

と お か ま ち

Public Relations

市報



4 2015 / 10

平成27年 4月10日号



No.241

10年をかみしめ
花開くよろこびの春

十日町市もぼくも
今年で10歳だよ♪

主な内容

- | | | | |
|----|---------------------|----|-----------------------|
| 2 | ピックアップニュース①市制施行10周年 | 20 | ●大地の芸術祭 千客万来事業 申請団体募集 |
| 4 | 特集① 平成27年度予算 | 21 | 連載コーナー① こへび隊・サポーター通信 |
| 12 | 特集② まちなかステージづくり | 22 | タウンピックアップ |
| | ピックアップニュース② | 24 | 連載コーナー② キラメキワーカーズ |
| 14 | ●平成27年度 十日町市の組織・機構 | 25 | お知らせ・ガイド |
| 17 | ●平成26年度 十日町市市政功労者表彰 | 29 | 連載コーナー③ 熱中・夢中 |
| 18 | ●住宅関連の制度紹介 | 30 | ジュニア芸術祭 |
| 19 | ●生活交通(ほくほく線)のお知らせ | | |

Pick Up Action!
注目の
まちづくり

人にやさしいまちづくり

子育て支援センター機能の充実

3,419万円 拡大

子育て支援センター「くるる」を新しく建設される複合施設「アップルとおかまち」（本町2）に移設します。遊戯室スペースのほか、乳児スペース・図書スペース・相談専用室を設置します。



こちらも注目

障がい者の就労支援

1,000万円 新

雇用契約を結んで最低賃金以上で働くことができる「障がい者就労継続支援A型事業所」の建設や設備整備に助成し、障がいのある人でも自立した生活が送れるよう、就労を支援します。



市内には、雇用型の障がい者就労継続支援A型事業所がありません。A型事業所を開設する事業者へ、建設や設備整備費の3分の1（上限1,000万円）を補助します。



福祉課
田村 奈央子

介護施設等の建設支援

2億6,180万円 新

特別養護老人ホーム「不老閣」の20床増床に助成し、特別養護老人ホーム入所待機者の減少を図ります。



また、「小規模多機能型居宅介護施設」の整備や「認知症高齢者グループホーム」の建設に助成します。

ほかにもこんなことをします

- 保育園の施設改修に向けた実施設計（西・水沢・千手保育園）▶ 1,747万円 新
- 耐震化などの学校整備（松之山中学校の改築など）▶ 13億1,003万円
- 保育サービスの向上と保護者負担の軽減 ▶ 7,954万円
- 障がい者グループホーム建設の支援 ▶ 600万円 新
- 十日町市の魅力を伝える「ふるさと教材」作成 ▶ 84万円 新
- 寺子屋塾の拡充 ▶ 580万円 拡大
- ふるさと信濃川教室（小学5年生対象）▶ 359万円 新
- 地域に根差した学校給食の提供（十日町産コシヒカリの米飯給食を増やすなど）▶ 3億1,436万円 拡充
- 小・中学校にタブレット端末を導入 ▶ 89万円 新

選ばれて住み継がれる十日町市の実現に向けて

4つの重点方針

人にやさしいまちづくり

活力ある元気なまちづくり

安全・安心なまちづくり

まちづくりの実現のために

平成27年度が始まりました。市全体の予算は579億5720万円。これを基に4つのまちづくりの重点方針に沿って編成しました。主要事業や予算内訳をお知らせします。

特集

平成27年度

主な事業と予算

問合せ 財政課 財政係
757-3114

花開くまちづくり

目玉事業

市制施行10周年記念事業

- 記念イベント ▶ 815万円
 - 記念事業補助金 ▶ 600万円
 - プロモーション活動 ▶ 1,085万円
- 10周年を記念してさまざまな事業を実施します。詳しくは2～3ページをご覧ください。

大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2015

- 第6回展の開催 ▶ 2億7,100万円
- 【主なプロジェクト】
- ・市街地プロジェクト
 - ・新しい拠点プロジェクト
 - ・JR飯山線プロジェクト
- これまでに蓄積されてきた約200点のアート作品に加え、地域の資源や課題に寄り添う約100点の新作を展開し、これまで以上に地域に根差した芸術祭を開催します。

今年はいよいよ3年に1度の本番の年です。みんなで楽しい芸術祭をつくりましょう。



観光交流課
相崎 文幸

縄文文化を世界に発信

449万円 **新**

新しい博物館の建設に向けて 計画づくりをスタート

1,029万円

2020年東京オリンピック・パラリンピックの聖火台モチーフに国宝・火焰型土器が採用されるよう運動を展開していますが、さらに一歩進んで「縄文文化」を日本文化の源流として認識してもらえるよう、国内外に情報発信するための事業です。また、新しい博物館建設に向けて、博物館建設基本計画検討委員会を組織し計画を策定します。



文化財課
佐野 誠市

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて新しい博物館を建設し、日本文化の源流である縄文文化と日本文化の民族衣装である織物文化を世界に向けて発信していきます。

Pick Up Action!
注目の
まちづくり

活力ある元氣なまちづくり

Pick Up Action!
注目の
まちづくり

シェアハウス（お試し移住施設）を整備

9,862万円 **新**



スローライフを実現したい若年層に、お試し移住の場として利用してもらうため、竹所集落と新水集落の空き家2棟を「シェアハウス」として整備します。

お試し移住での農作業体験や里山めぐりなどを通じて、十日町市の良さを実感した上で、移住してもらいたいと考えています。



農林課
高橋 佑輔

こちらも注目

こちらも注目

農業の担い手強化・確保の推進

1,065万円 **新**

米価などの下落に左右されない足腰の強い担い手の強化と確保を図るため、認定農業者を対象に、経営診断・経営規模の拡大・経営規模拡大に伴う雇用に対して支援します。また、経費節減につなげる農業機械の修理技術習得研修会を開催します。



河川利用の推進

（信濃川ラフティングの発展を目指すなど）

4,294万円 **拡大**

信濃川ラフティングの発展を目指すため、ミオンなかさとを中心とした拠点整備、沿川における発着所の整備などに必要な計画をつくります。また、地元根差した産業の振興と人材育成を図ります。



企業の人材確保のため若者の就労を支援

60万円 **新**

大学などの就学時に奨学金制度を活用した若者が、卒業後に市内製造業や建設業などに就職したときに、奨学金返済金の一部を支援します。



まちなかに市民の活動施設を整備

7億861万円

中心市街地でさまざまな市民主体の活動ができる拠点施設を整備します。

中心市街地内での新規事業展開の支援

700万円

空き店舗や空き家を有効活用する事業を行うときの改修や設備取得経費の一部を助成します。

ほかにもこんなことをします

- 景観に配慮した市営住宅の改修（松代：市営釜田住宅）▶3,800万円
- 米の需給調整の推進▶2,558万円
- 農業生産法人などの生産体制を支援▶700万円
- 林業家の育成と林野の保全を推進▶100万円

- コモ市との姉妹都市交流40周年の事業▶587万円 **新**
- 平和教育の推進▶319万円 **拡充**
- 市民文化ホール・中央公民館の建設▶7億8,380万円
- クロアチアピッチの積極的な活用▶195万円

ほかにもこんなことをします

- 中里地域宮中周辺の観光スポット整備▶315万円 **新**
- 観光誘客の推進▶447万円
- JR飯山線・ほくほく線の魅力発信▶188万円
- 企業の人材育成を支援▶50万円 **拡大**
- 企業の求人活動をサポート▶210万円 **新**
- 若者や事業者の新規起業の促進▶620万円 **拡大**
- インバウンド（外国人観光誘客）の推進▶1,728万円



まちづくりの実現のために

証明書のコンビニ交付の実現（準備）

1,843万円 新

平成28年1月から始まるマイナンバーカードの交付に合わせ、平成28年6月から全国のコンビニで住民票などの証明書が交付できるように準備を進めます。
土日や祝日はもちろん、朝早くから夜遅くまで交付できるようになり、ますます便利になります。



コンビニに配置してある機器を利用して交付を受けられます。



市民生活課
大口 たか江

コンビニで証明書を交付できる時間は朝6時30分から夜11時までと長く、市内だけではなく全国の店舗を利用できるので、とても便利になります。



こちらも注目

地域自治組織の活動を支援

7,132万円

行政とともに公共空間を支える協働のまちづくりの重要なパートナーである地域自治組織の活動を継続して支援します。



第二次の総合計画を策定

439万円

合併から10年が経過し、4月から施行させる「まちづくり基本条例」を踏まえて、平成28年度から始まる総合計画を策定します。具体的な数値目標などを掲げて、選ばれて住み継がれる十日町市の実現への道筋を描きます。

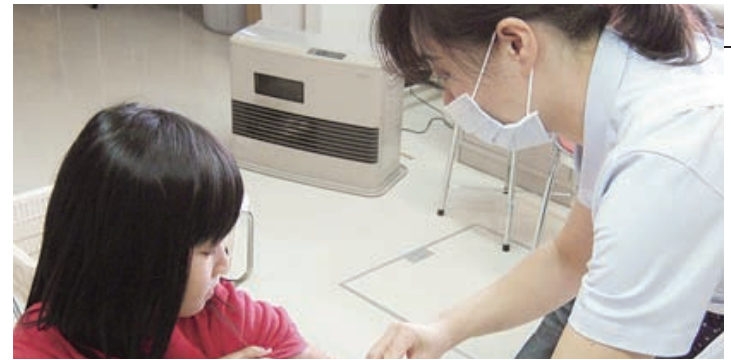


ほかにもこんなことをします

- 市内7郵便局での証明書交付を継続 ▶ 114万円
- 公債費の繰上償還 ▶ 8,305万円 新
- 公共施設等総合管理計画を策定 ▶ 517万円 新
- 土地開発公社の土地の買い戻し ▶ 1億2,304万円
- とおかまち応援寄付金の充実 ▶ 183万円

医療従事者確保に向けた取り組み

2,450万円



地域医療の確保・充実のため、病院勤務医・開業医・医師派遣大学に対して新たな支援を展開します。また、看護職員にも新たな支援を行い、医療施設・福祉施設などの医療従事者の確保に努めます。



健康づくり推進課
渡辺 隆之

- 医師研究資金貸与事業 ▶ 1,500万円 新
- 医師派遣大学寄附事業 ▶ 100万円 新
- 看護職員就業支度金支給支援事業 ▶ 400万円 新
- 看護師、理学療法士等修学資金貸与事業 ▶ 450万円 継続

こちらも注目

小水力発電の事業化を目指します

2,000万円

地球温暖化の原因ともなる化石燃料から、小水力発電などの自然エネルギーへとエネルギー生産を替えることで、環境に優しい地域社会を目指します。また、地域農業と地域社会の活性化を図ります。



地域おこし協力隊を増員

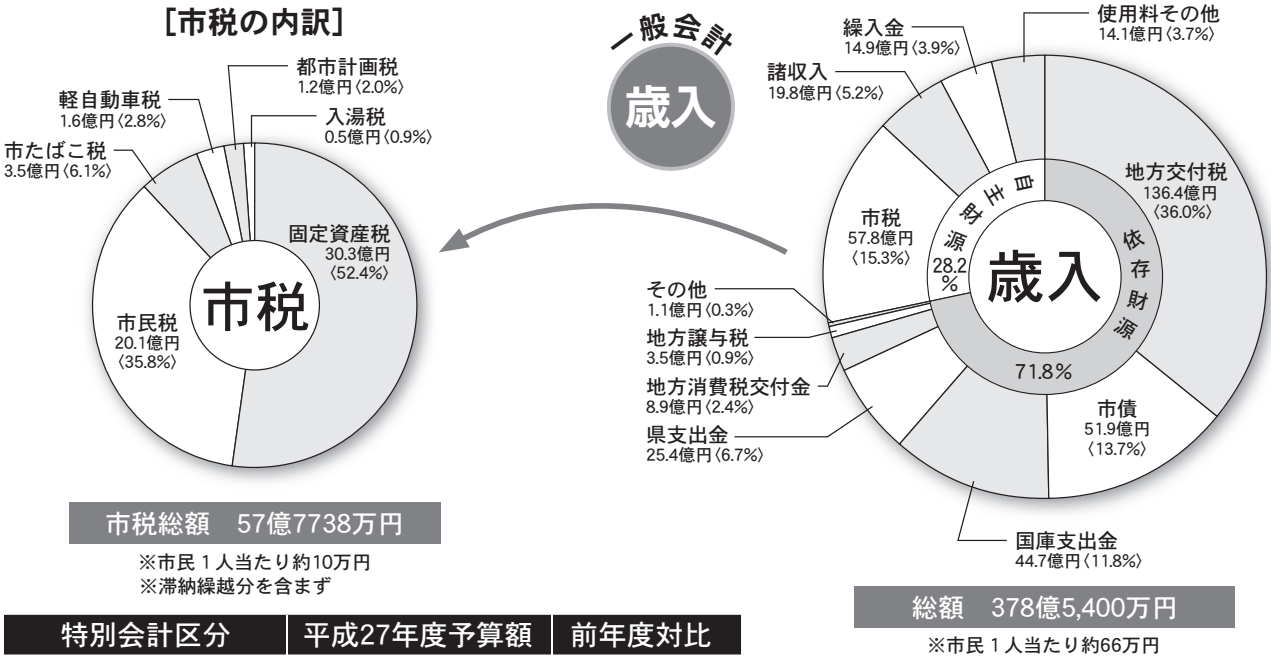
6,959万円

都市部からの人材を増員配置し、中山間地集落の維持存続、住民との協働による持続的な集落づくり活動の拡大を図ります。



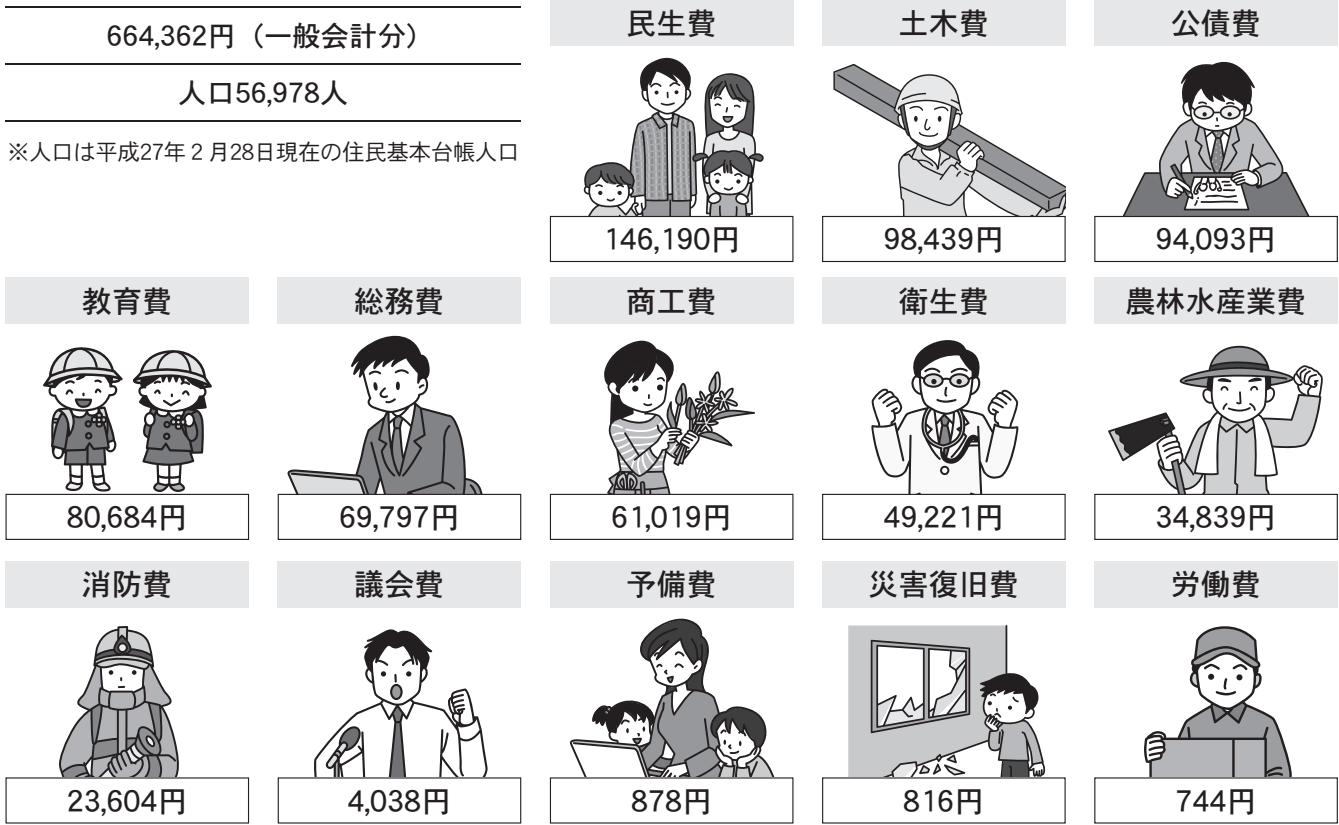
ほかにもこんなことをします

- 流雪溝整備（川治・川西地域） ▶ 5,880万円
- 安全・安心な道路整備（稲荷町線など51路線） ▶ 10億9,623万円
- 松之山支所にバイオマスボイラー導入 ▶ 9,150万円 新
- 橋・トンネルなどの点検・修繕を強化 ▶ 2億680万円 拡大
- 老朽管対策（安全・安心な水の継続） ▶ 2億5,042万円
- 除雪による冬季間の交通確保 ▶ 10億6,708万円
- 克雪・耐震・省エネのための住宅リフォームに補助 ▶ 2,000万円
- 消雪パイプの整備・更新（11路線） ▶ 2億7,290万円
- 太陽光発電などに助成 ▶ 1,960万円
- 集会施設の維持修繕を助成 ▶ 300万円 新
- 防災行政無線をデジタル化 ▶ 5,664万円
- 新消防庁舎の整備など（広域事務組合負担金） ▶ 1億2,742万円
- バイオマス産業都市計画を策定 ▶ 397万円 新



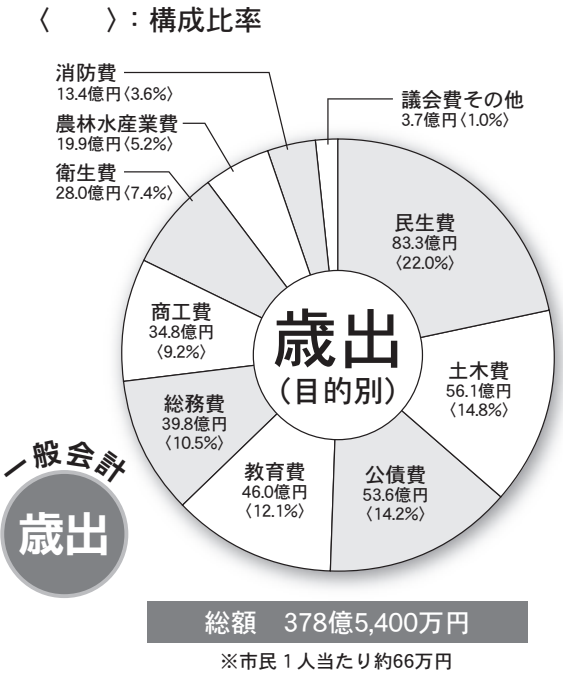
特別会計区分	平成27年度予算額	前年度対比
国民健康保険	68億7,200万円	7.8%
国保診療所	2億5,050万円	△0.6%
後期高齢者医療	5億5,600万円	1.9%
介護保険	69億1,930万円	1.7%
簡易水道事業	16億3,460万円	13.4%
下水道事業	38億5,910万円	18.2%
松之山温泉配湯事業	1,170万円	0%

市民1人に使われる市のお金はどうなっているの？



平成27年度予算 ▶ **総額 579億5,720万円**
(前年度対比60億3,470万円、11.6%の増)

■一般会計 378億5,400万円
(前年度対比46億2,200万円、13.9%の増)

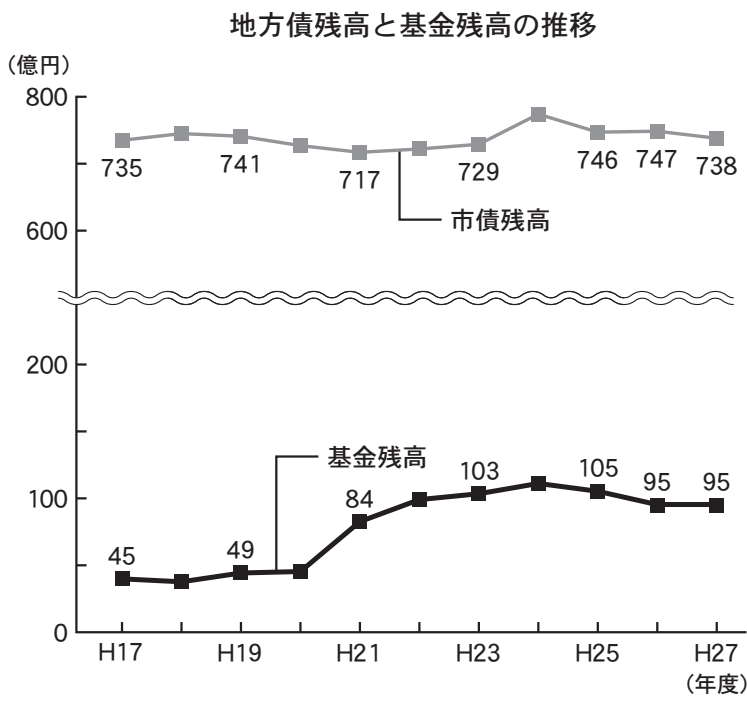


地方債残高 基金残高

借入金と貯金はどうなっているの？

地方債残高
地方債とは、市町村が国や銀行などの金融機関から長期に借りるお金です。
本年度は一般会計と特別会計を合わせて71億10万円を借入れ、70億8,806万円を返済する見込みです。27年度末の残高は738億9,576万円の見込みです。

基金残高
市の貯金に当たる積立基金の残高は、一般会計と特別会計を合わせて平成27年度末で95億3,525万円の見込みです。一般会計では財政調整基金や減債基金のほか、地域振興基金など24の目的別基金があるほか、4つの特別会計基金があります。



- その1 **暮らす人**を増やす
その2 **訪れる人**を増やす
その3 **活動する人**を増やす

市では、主に目標その3「活動する人を増やす」ための拠点として、次の施設を整備します。

- ①市民活動センター・まちなか公民館
②市民交流センター
③市民文化ホール・中央公民館
- このうち、①②は、施設やまちの使い手である市民や団体の皆さんがワークショップなどでアイデアや意見を出し合い、設計やオープン後の施設運営方法の検討に反映させる仕組みを進めています。

全て
仮称

まちなかで楽しむ。
それがまちを変える。

※「十日町市まちなかコンセプトブック」より

まちなかステージづくりの「悩み、涙して、笑って」をふり返り、これからへの思いを共有しました。



3月15日(日) まちなかステージフェスタ
企画運営：まちなかステージ応援団



特集 まちなかステージづくり

まちなか（中心市街地）＝
さまざまな主体的な活動が
展開されるステージ

平成25年12月から始まった「まちなかステージづくり」もいよいよ形が見えてきました。たくさんの声が集約されてできあがった施設の完成後は、多くの人の活動が期待されます。これまでのふり返りと施設計画の一部を紹介します。

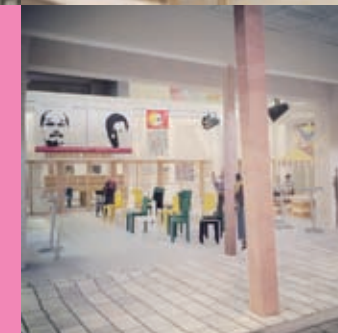
●問合せ＝中心市街地活性化推進室 ☎757-3691



どちらの施設もオープンな広場が
あって、気軽に利用できます。

こんなことができます!!

- 活動の発表・展示
- 待ち合わせ
- 勉強
- 創作活動 など



拠点
1 市民活動センター・
まちなか公民館 (仮称)

本町3 / 旧西脇商店ビル改修

平成28年春、
2つの拠点施設が
オープンします

平成25年11月
キックオフ
集会

平成25年12月
ワークショップ
11回



3月
施設の設計完了

6月末(予定)
改修工事着工

こんなことができます!!

- 情報発信
- カフェ
- お茶や着物
- 趣味や学習 など



拠点
2 市民交流センター (仮称)

本町2 / 旧本町分庁舎1・2階改修



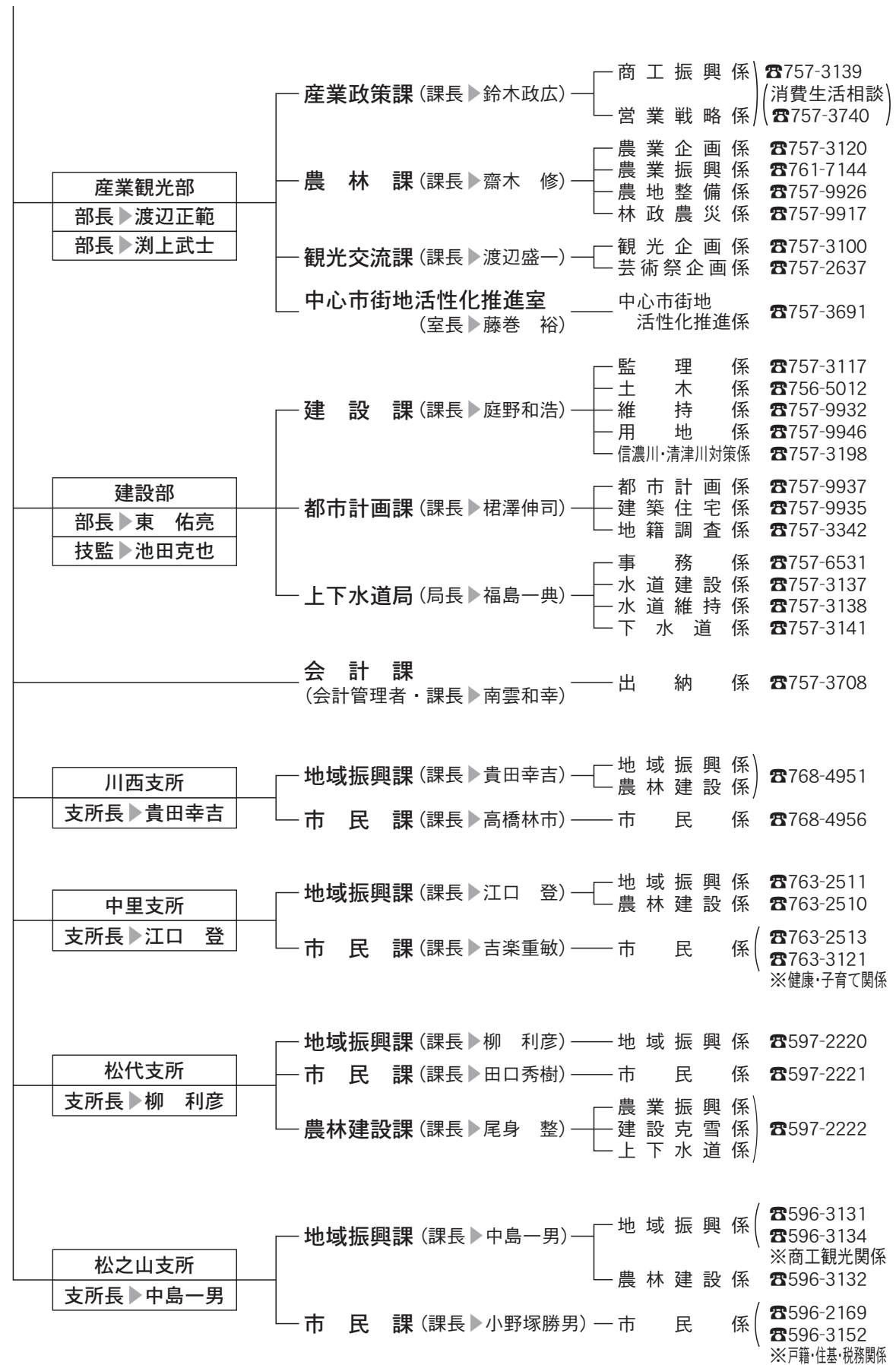
ワークショップなどの参加をきっかけに「まずは自分たちで楽しむことが大切」と考えた有志約20人で結成されたグループです。「まちなかステージフェスタ」「雪まつりブンシツ大作戦」の企画運営や「まちなかステージ応援団通信」発行などの活動をしています。

十日町市まちなか
コンセプトブックもワーク
ショップの中から生まれ
ました。



十日町・川西・中里地域と松代・松之山地域間の☎には市外局番025が必要です

市役所本庁・支所の各課・係への電話は、直通電話をご利用ください
本庁および本町分庁舎内の各課へは代表者番号 ☎757-3111 から取り次ぎできます



十日町市の組織・機構

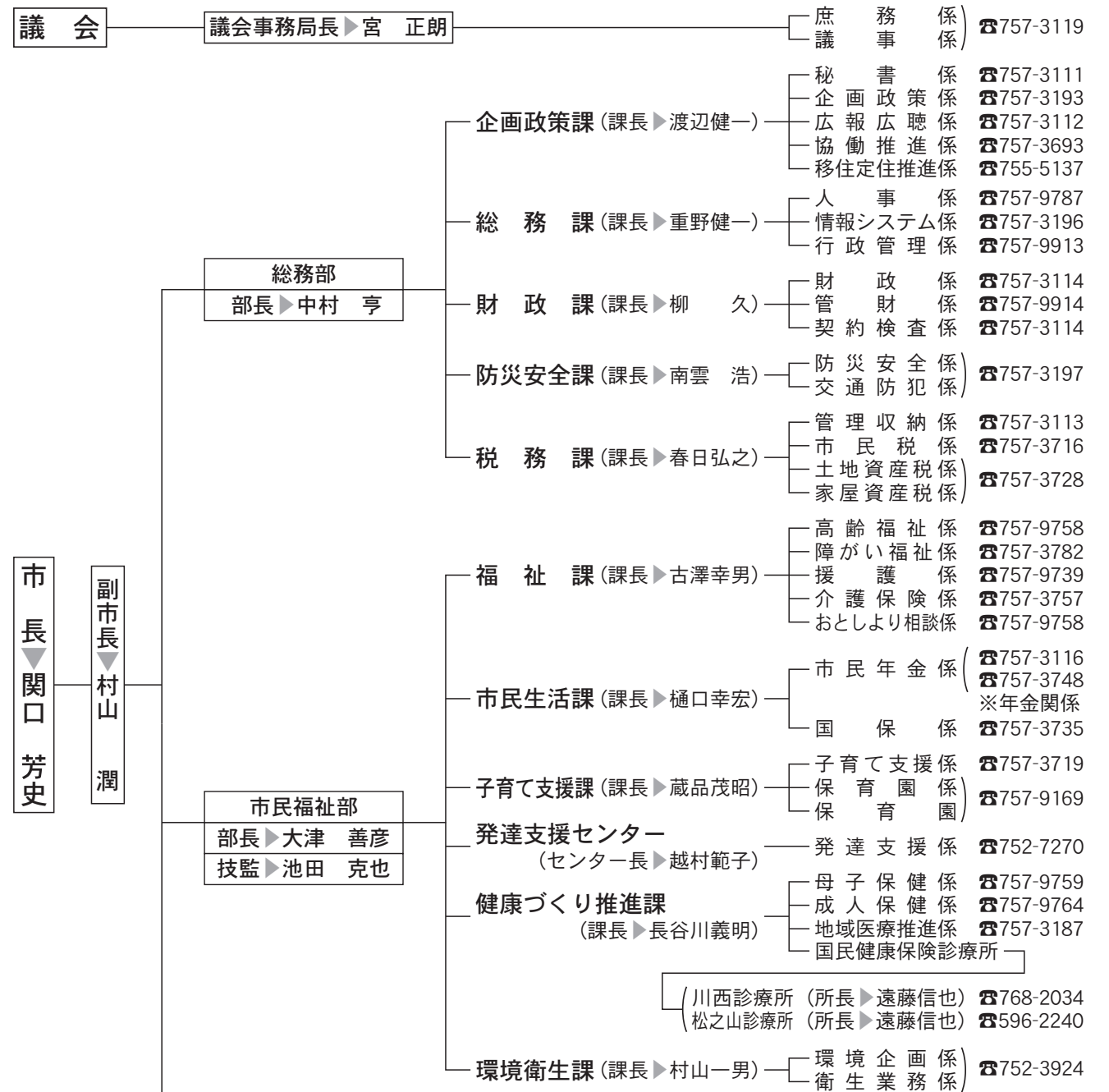
平成27年度 十日町市の組織・機構をお知らせします

●●●●● 問合せ：総務課人事係 ☎757-9787

市役所では、現在市が進めている事業や定員適正化の推進により、組織の編成を実施しています。平成27年度は、右記のとおり組織を変更し、図のと通りの機構でまちづくりを進めます。

組織の変更点

- 総務部**
 - 企画政策課に移住定住推進係を新設
 - 総務課市役所改革推進係を廃止し、業務を企画政策課企画政策係へ移管
- 市民福祉部**
 - 新エネルギーなどに関する各部の事業を統括するエネルギー政策担当技監の設置
 - 地域中核病院建設推進室を廃止し地域医療推進係として健康支援課に統合。これに伴い課名を健康づくり推進課に変更
- 産業観光部**
 - 産業政策課産業企画係を商工振興係に統合





市の発展に寄与されました おめでとうございます

●●●●●問合せ：企画政策課秘書係 ☎757-3111

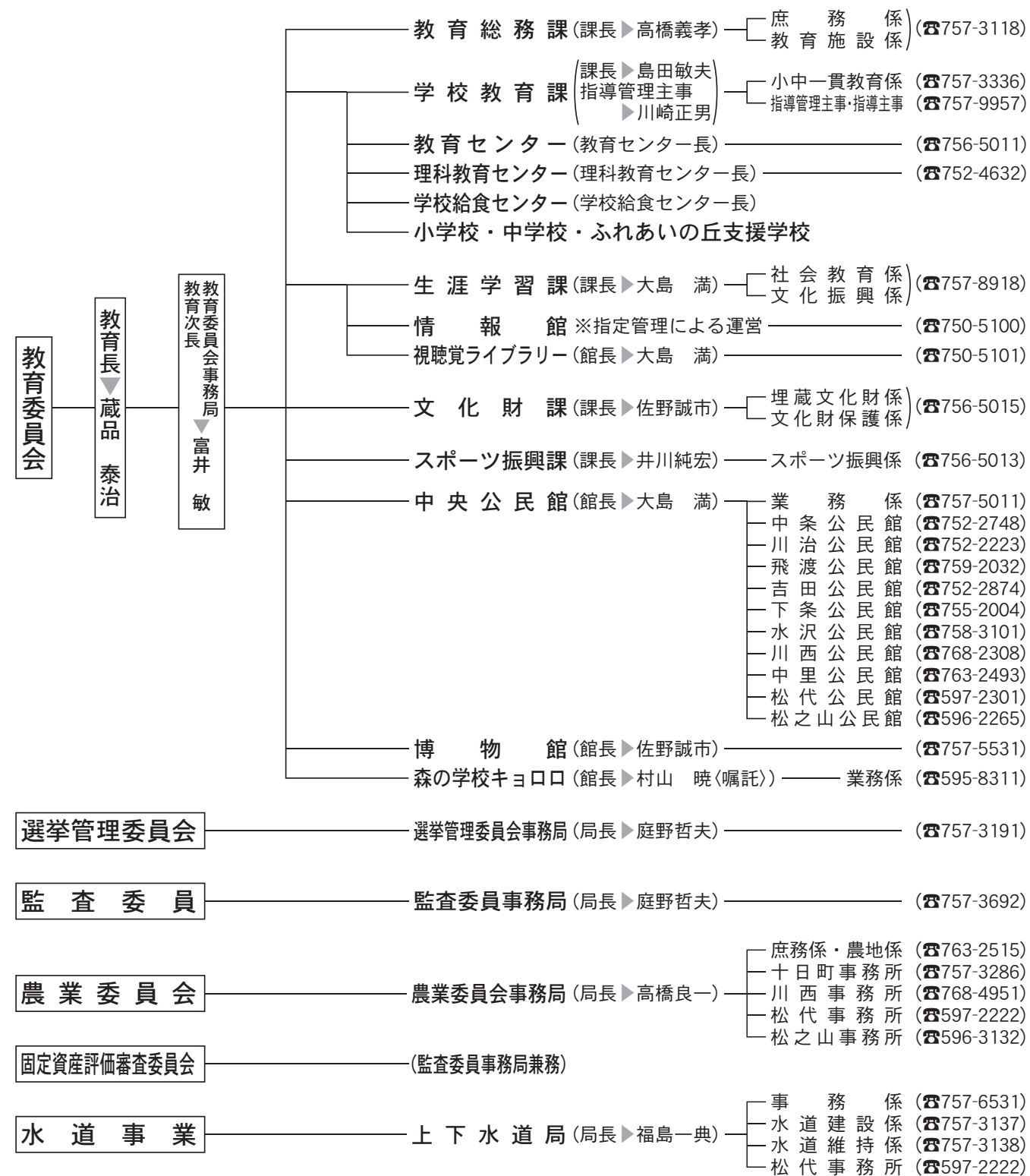
3月27日(金)、市役所で平成26年度十日町市褒賞表彰式が行われ、39人が褒賞を受賞しました。長年にわたり各分野で活躍し、市の発展に寄与した功績が認められたものです。皆さん、おめでとうございます。(敬称略)



体育功労	児玉昭一郎 （稲葉・78歳）	庭野 鉄雄 （高田町3西・71歳）	春日 昇 （高田町6・60歳）	文化功労	楳澤 英男 （寿町2・81歳）	産業振興功労	保坂 幸男 （田中町本通り・65歳）	大口 道雄 （重地・60歳）	山賀巳喜夫 （松代・64歳）	中村 公一 （松代・79歳）	治山治水功労	徳永 義雄 （船坂・76歳）	道路管理功労	上村 國善 （伊達3・60歳）	交通安全功労	高橋 常雄 （松代福島・63歳）	相澤 正實 （松代・68歳）	滝沢 博幸 （松之山湯山・68歳）	中澤 義一 （四日町2・68歳）	松澤 重和 （川治下町・64歳）	特別賞	村山 昭 （新宮2・60歳）	小海 昌夫 （名ヶ山・56歳）	保坂 誠 （桧木・54歳）	富井 利明 （市之越・67歳）	徳永 稔 （船坂・63歳）	富井 登 （上野・53歳）	福崎 洋一 （高田町3南・56歳）	水品 正幸 （新町新田・53歳）	江口 正明 （上山・55歳）	廣田 利則 （小原・54歳）	吉楽 広志 （上山・57歳）	小堺 光夫 （蓬平・62歳）	市川 幹夫 （松代田沢・56歳）	柳 朗 （芋島・57歳）	高橋 正史 （藤倉・59歳）	渡邊 四郎 （東山・59歳）	村山 祐一 （松之山・56歳）	寄附功労	志賀 正武 （東京都・78歳）	馬場 功淳 （東京都・37歳）	宇佐美進典 （東京都・42歳）	高島 宏平 （東京都・41歳）	丸山 秀二 （稲葉・73歳）
------	-------------------	----------------------	--------------------	------	--------------------	--------	-----------------------	-------------------	-------------------	-------------------	--------	-------------------	--------	--------------------	--------	---------------------	-------------------	----------------------	---------------------	---------------------	-----	-------------------	--------------------	------------------	--------------------	------------------	------------------	----------------------	---------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	---------------------	-----------------	-------------------	-------------------	--------------------	------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	-------------------

十日町・川西・中里地域と松代・松之山地域間の☎には市外局番025が必要です

市役所本庁・支所の各課・係への電話は、直通電話をご利用ください
本庁及び本町分庁舎内の各課へは代表者番号**☎757-3111**からも取り次ぎできます



生活交通（ほくほく線）に関するお知らせ



これからも利用者が笑顔になる鉄道を目指します

問合せ：企画政策課企画政策係 ☎757-3193



運行初日、ほくほく線十日町駅では、第1便の出発式が行われ、集まった約500人がデビューを祝いました。新潟県のご当地アイドルグループ「Negicco」もゲストとして参加しました。

3月14日(土)から運行開始の超快速「スノーラビット」。今まで運行していた特急はくたか号に代わり、越後湯沢―直江津間を1日1往復するもので、普通列車の平均より30分早く最短57分で両駅を結びます。また、十日町から越後湯沢間は26分で運行されます。快速列車なので特急料金が必要なく、越後湯沢から上越新幹線への乗り継ぎも良い便です。ぜひご利用ください。

超快速「スノーラビット」発進

北陸新幹線の開業により、ほくほく線（北越急行(株)運営）の運行が変わりました。改正前より速くて便利に利用できるようダイヤとなっています。私たちの「足」であるほくほく線をマイルールとしてみんなで利用しましょう。

ほくほくスマイルクラブ誕生！

～みんなが笑顔になる鉄道を目指します～

4月1日から会員募集をしています。ほくほく線の愛好者なら、誰でも入会できます。みんなで応援してください。※詳しくは市報3月25日号をご覧ください



☎北越急行(株)ほくほくスマイルクラブ担当係
☎750-1251、☎750-1252



十日町駅では、保育園児やファンら約200人が午前9時42分の金沢行きのはくたか号を「ありがとう」と手旗を振って見送りました。また、まつだい駅付近では横断幕が掲げられ、沿線住民が黄色いハンカチを振って見送りました。

ありがとう、特急はくたか号

3月13日(金)、北陸新幹線開業に伴って廃止される「特急はくたか号」を、沿線住民など多くの人が感謝の思いで見送りました。国内在来線最速の時速160キロで疾走した特急はくたか号は、平成9年3月からJR東日本・西日本・北越急行が共同運行してきましたが、その18年間の歴史に幕を閉じました。多くの人から親しまれた「はくたか」の名称は、北陸新幹線に引き継がれています。

住宅リフォーム補助金



手掘り式住宅の屋根雪処理上の安全対策にも補助します

問合せ：都市計画課建築住宅係 ☎757-9935

雪国とおかまちで安全・安心に暮らすため、住宅リフォーム工事に助成します。

- 補助対象工事
 - ・次のいずれかの工事
 - ①屋根雪処理上の安全対策設備設置工事（手掘り式住宅に固定される落下防止設備・ハシゴ・雪止めアングルの新設または増設工事）
 - ②一般リフォーム工事（住宅の克雪化・耐震化・バリアフリー化・省エネ化・衛生設備の水洗化を目的とした工事）
 - ※①のみ、または①と②を合わせた工事は、対象経費が1万円以上消費税込（消費税除く）の工事
 - ※②のみの工事は、対象経費が20万円以上（消費税除く）の工事
- 補助条件
 - ・市内に所在する戸建て住宅（併用住宅も可）
 - ・自ら居住している住宅
 - ・平成26年度以前のリフォーム補助金で、補助金上限額を満額受けていない住宅※下図を参照
 - ・市税の滞納がないこと
 - ・補助金交付決定通知後に着工すること
 - ・12月28日(月)までに実績報告書を提出できるもの

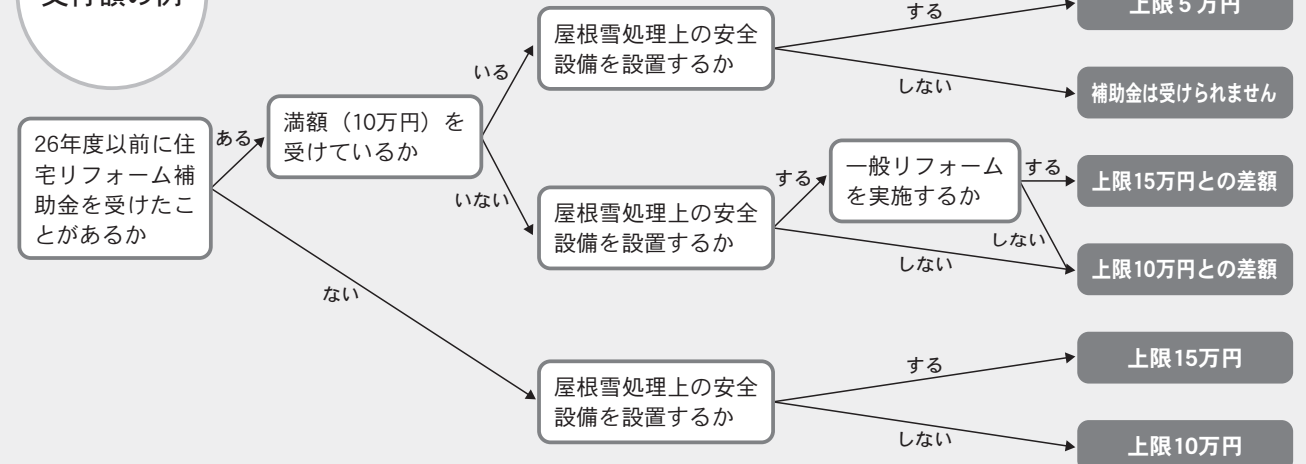
リニューアル

- ・市内に本社または営業所を有している法人または個人業者が施工するもの
- ・市が実施する他の補助金を受けていないこと
- 補助率 対象となる経費（消費税除く）の20%
- 補助金上限額

工事内容		補助金 上限額	
屋根雪処理上の安全対策設備設置工事のみ	15万円		リニューアル
屋根雪処理上の安全対策設備設置と一般リフォームを合わせた工事			
一般リフォーム工事のみ	10万円		

- 受付期間 4月13日(月)～5月8日(金)※予定額を超えたときは抽選
- 受付窓口
 - ・都市計画課建築住宅係
 - ・松代支所農林建設課建設克雪係

交付額の例



大地の芸術祭の里

こへび隊・サポーター通信

番外

ECHIGO-
TSUMARI
ART TRIENNALE 2015

地元サポーター・こへび隊募集!!

7月26日～9月13日開催

いよいよ今年の夏に開催する「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2015」。その活動全般を手伝ってくれる人を募集しています。地域内外のたくさんの人たちとの交流を通して一緒に芸術祭を盛り上げてください。

主な活動内容

作品のメンテナンス・管理、地域活動、ツアーガイドなど
芸術祭に関わる活動全般

地元サポーターになろう!

▼対象者

- ・大地の芸術祭を応援してくれる人
- ・県内に在住または帰省地がある16歳以上（申し込み時）の人※18歳未満は保護者の承認が必要
- ・ボランティア（無償）で活動できる人

▼申し込み方法

右のQRコードまたは市ホームページから申し込むか、観光交流課（ほくほく線十日町駅内）に配置の登録用紙を提出してください。

▼地元サポーターの申し込み・問い合わせ先
観光交流課芸術祭企画係 ☎757-2637

こへび隊募集

首都圏を中心に世代・ジャンル・地域を越えた有志がたくさん集まっています。妻有だけでなく東京・代官山にある東京事務局でのミーティングなど都市と地域の双方で活動しています。詳細・申込方法はこへび隊オフィシャルサイト（<http://kohebi.jp>）で確認してください。

▼こへび隊の問い合わせ先

「大地の芸術祭」の里総合案内所
☎761-7767



地元サポーター申し込みQRコード
※通信費は利用者の負担です

新しい友達の輪が
広がりますよ



市外・県外の
友達などに紹介
してください

郷土出身者の
昔話移住者の
声

5月10日から
新コーナースタート。
暮らしの
お楽しみに！

暮らしの
知恵

Pick Up

大地の芸術祭 千客万来事業 申請団体募集



来訪者へのおもてなしで、交流を楽しもう!

問合せ：観光交流課芸術祭企画係 ☎757-2637



大地の芸術祭の会期中に来訪者を受け入れ、作品や地域を案内する団体を募集します。この地を訪れるお客さんを迎え、地域の魅力を感じてもらうための「おもてなし」をしませんか。市は、補助金交付で「おもてなし」をする皆さんを支援します。

会期
7月26日(日)～
9月13日(日)

ECHIGO-
TSUMARI
ART TRIENNALE 2015対象
団体

地域組織（地区振興会、集落・町内会など）、地域産業団体（商店街振興組合など）、まちづくり活動団体、芸術祭に協力する市民団体 など

対象
事業

- 次の要件を全て満たす事業
- ・大地の芸術祭の来訪者に対して歓迎の気持ちを込めて取り組む来訪者受け入れ事業
 - ・大地の芸術祭の開催に合わせて新規に取り組む事業
 - ・大地の芸術祭期間中に作品展開場所または交通の要所となる場所などで、合計8日間以上、作品・観光・地域の案内をする事業

☑ 5月11日(月)

☑ 所定の申込書（観光交流課・各支所地域振興課に配置）を提出※申請予定団体把握のための事前申し込みです

対象
経費

- ①事業に必要な経費
- ・消耗品・食糧費（来訪者へ無償提供するものに限る）・印刷費・使用料・手数料・保険料 など
- ②事業の準備などに必要な経費
- ・芸術祭作品を鑑賞するためのバス借り上げ料
 - ・大地の芸術祭実行委員会が用意するツアー参加料

補助率・
補助金額

- 上記補助対象経費によって異なります。
- ①補助対象経費の2分の1（上限7万円）
※25日間以上取り組む事業3分の2（上限10万円）
- ②補助対象経費の3分の1（上限3万円）
※他の公的補助金などを控除した額を補助対象経費とし、補助金額は1,000円未満切捨て

個性が一つになって、付加価値をつくる

3月22日(日)：千手中央コミュニティセンター

十日町市と津南町の若手農家が集まり、農業と地域の可能性を広げることを目的として「チャーはん」が結成されました。この日は、キックオフイベントとして、農家以外にもさまざまな分野に携わる人たち約70人が集まり、今後の展開の意見を出し合いました。知人に誘われて参加した小宮山紗理さん（十日町高校2年）は、「いろんな職種の人がいって、アイデアに広がりがあったおもしろかった。働く皆さんの地域に対する思いや企画力を感じた」と話しました。



多くの人を魅了したホワイトミュージアム

◆かわにし雪まつり

3月7日(土)・8日(日)：川西地域8会場



「住民参加」をテーマに、住民主体のさまざまなイベントが各地に開設されたほんやら村で開催されました。千手会場では餅つき大会を開催。子どもたちも参加して大きなねに四苦八苦しながらつきあげた餅は、来場者にふるまわれました。

◆雪原カーニバルなかさと～団結～

3月14日(土)：なかさと清津スキー場

今年は2つの新企画を実施。その一つの「豊年まつり」では、中里芸能協会とIVUSA（NPO法人国際ボランティア学生協会）の学生ボランティアが同じステージに上がり、一年の稲作作業を民謡に合わせて演劇する「豊年こいこい」で会場を沸かせました。当日は7,500人が楽しめました。



◆越後まつだい冬の陣

3月14日(土)・15日(日)：松代総合グラウンド



今年は1日目に松代地域が舞台の映画「夢は牛のお医者さん」メインテーマを演奏した笛人・本宮宏美さんのフルートライブが行われ、多く

の人を魅了しました。翌日メインイベントの「のっとれ！松代城」では449人が出陣し、見事松代城を冬将軍から奪還しました。両日で2万人が訪れました。

◆松之山温泉スキー場スキーカーニバル

3月22日(日)：松之山温泉スキー場



スキーヤーなど約50人が参加し、白熱した争いが繰り広げられた椅子取りゲームは応援するお客さんも一体となって盛り上がりました。ほかにも子どもたちのお菓子取りゲームなど盛りだくさんのイベントで、笑顔の絶えないお祭りとなりました。

防犯カメラが24時間見守っています！

3月6日(金)：コモ通り

コモ通りアーケードに12台の防犯カメラが設置されました。「住民が安心して買い物や通学路に利用できるよう、犯罪などの抑止力となってほしい」と庭野信吉さん（高田町1丁目商店街振興組合理事長）は期待を込めます。車道と歩道の全てが映るように録画された映像は一定期間保存され、地域の生活を見守ります。



新たな歴史を刻みます

3月21日（春分の日）：上野保育園



43年間、地域とともに歩んできた上野保育園。平成26年度で市の運営が終了し、年長組の卒園とともに「十日町市立」と書かれた看板が外されました。4月からは十日町福祉会に運営が引き継がれ、これからも地域に密着して、より充実したサービスを目指します。

音楽で生まれる世代を越えた交流

3月21日（春分の日）：おかあの台所ZIKKA

「世代を超えた音楽による交流」をテーマに開催されたライブは、それぞれ年代の違う3バンドが熱演。共演での楽曲披露でも会場を沸かせました。友人と訪れた原田千佳子さん（千代田町・64歳）は、「まちなかで、幅広い年齢が一緒に楽しめることがすてき。お客さん同士の交流も生まれて良い企画です」と、音楽のあるひとときを満喫していました。



長岡技術科学大学と包括的連携に関する協定を締結しました

3月16日(月)：市役所本庁舎



これまで共同研究や産業振興でそれぞれ個別に連携していた取組みを、組織的な枠組みのもとでさらに充実させていくために協定を締結しました。関口市長は「子どもたちの教育や防災、再生可能エネルギーなどの重要なテーマの発展を期待しています」と話し、同大学の新原皓一学長は「大学で重要なのは未来に対する貢献。十日町市の未来への取組みを提言していきたい」と意気込みました。

お知らせ・ガイド 十日町・川西・中里地域と松代・松之山地域間の☎には市外局番 025 が必要です

旧本町分庁舎ウインドウギャラリー
佐藤牧子展 開催中

稚児の晴れ舞台など、春らしい絵画を中心とした作品です。彫刻も展示。

日 5月22日(金)まで※照明は午後7時まで

会 旧本町分庁舎

問 生涯学習課 (☎757-8918)

「2014情報館の活動をふりかえる」展

1年間の活動を紹介するパネル展です。

日 4月11日(土)〜5月10日(日)午前9時〜午後7時

休 4月27日(月)

内 映画『図書館戦争』続編撮

GUIDE

～お知らせ・ガイド～

催し・講座

影・情報館まるごと体感フエア・読書週間関連イベントなど

会・問 情報館 (☎750-5100)

「火焰の神々と古事記の神々！」

特別講演会第2弾です。

日 4月25日(土)午前10時〜正午

会 情報館

定 45人

講・問 桂樹佑さん (☎080-5477-8616)

第15回ギター・フルート＋αおさらい会

ギターアンサンブルと銀の笛ピロロ(フルート)＋α(ピアノほか)の演奏会です。

日 4月29日(水)午後2時〜

会 市民会館

無料

● 曲目Ⅱフーガ・真夜中のギター・メヌエットト長調・亜麻色の髪の乙女ほか

問 大洲 (☎090-44053-4455)

4月23日～5月12日 こどもの読書週間 ～本は キラキラ 万華鏡～

子どもたちに楽しみながら本を読んでもらうための特別企画を用意しました。ぜひ「こどもの読書週間」をきっかけに、お子さんと読書に親しんでください。

● 特別テーマ図書＝標語にちなみ、万華鏡のようにさまざまな世界を見せてくれる本を紹介します。

● 1、2の3さつ＝絵本を3冊セットにして貸し出します。表紙の1冊と紹介カードを手がかりに、新たな本との出会いを楽しんでみませんか。

広告掲載

～豪雪JAM2015+14へご協力いただいた皆様～

後援：十日町市雪まつり実行委員会 新潟県建設業協会十日町支部青年部 十日町生鮮食品㈱ 協力：NPO なかまたち 協賛：キリンビール㈱ 小松屋装飾㈱ SOREL CHUMS NPO法人にぎわい 共立観光㈱ 博栄自動車㈱ ㈱松乃井酒造場 志天・丸天

ウェルネスライフサポートサロン美友 魚沼酒造㈱ エフエムとおかまち エムクルー ㈱岡村自動車 小川自動車㈱ Omake 割烹田町屋 くまくま堂接骨院 サバス studio HATOYA DINING SIMIZU (有)高長醸造場 タナカクマキチ。 田中新聞店 ㈱十日町自動車学校 豊吉 ㈱中山建工 ㈱びっとランド ニツ屋温泉鷹の湯 ㈱ベストライフ HOTEL SIMIZU 眞霜工業 丸山浩 宮幸酒店 むらけん酒店 紋次 旅館清水屋

朝日堂 吉番館 ㈱魚沼 エビスヤ oni+ カネコ写真館 ㈱共和自動車 心の宿やすらぎ 越路商事㈱ こへび隊十日町市街地チーム 地酒のやなぎ 炭火焼肉彩 割烹太古八 辰巳建設(有) 田麦そば 妻SC 同友店会 十日町タイムス社 十日町地区タクシー協会 とんこつ小川 K&Y 成ル&遊らく にし乃 (有)ホクホク機械 ㈱宮元屋商店 やきとり大吉 (有)柳工務所 (有)柳電機商会 (有)柳産業 ロードマン (有)若山総合保険サービス 藤田満 丸山優

お料理処たか橋 酒菜家旬 食家空間たぼる スマイル車検六日町店 セブンイレブン田沢店 津南パーク DSS 十日町スケートボード協会 ㈱十日町パーツ パプ洋酒天国ホワイトシャトー Balbai 福岡建築 モダン食堂 KICHI 南大和自動車 豪雪センター LOOP hair 和の風 上原麻貴校 鈴木洋平 高澤妙子

江村祐介 萩原奈緒美 加藤智敬 上村リョウ 高橋一生 高橋美佳 藤田尚 坂坂隆貴 坂坂奈津 水落香奈子 水落恭平 村山裕希 若澤祥子

お問い合わせ先：豪雪JAM事務局 info@gosetsujam.com



金子 竜美さん (伊勢平治・25歳) 体を動かす仕事が好きで、昨年8月に現在の会社に入社。土木工事の補助業務を担当。



佐藤 司さん (市之沢・22歳) 子どものころから重機好きということがきっかけで入社。重機の操縦や施工管理業務を担当。

若者×若者 十日町市の仕事人 キラメキワーカーズ 語る 仕事・会社・十日町市への思い

■問合せ 産業政策課 ☎757-3139

佐藤さん・金子さん―夏の炎天下の作業や、早朝の除雪など、大変な仕事もありますが、地元の皆さんのことを考えるとがんばれます。

地元、元、皆さんの声が励みに なります

佐藤さん―十日町市にずっと住んでいて、地元が大好きです。自然や景色、住む人から感じる『故郷』の雰囲気心地よいです。

厳しいイメージと違い、とてもフレンドリーな職場です

金子さん―年齢が離れていてもとてもフレンドリーな先輩ばかりで楽しい職場です。

佐藤さん―重機操縦や現場撮影の技術を磨き、現場に応じた仕事ができるようになりました。これからも住民の声を大切にする会社であるよう仕事と向き合います。

協力 企業

■(株)生越土建

・建設業
・十日町市下条栄町
・従業員数23人
・☎756-2101

「地域に根ざし愛される会社」として、工事の安全施工に尽力し、地域とともに歩みます。

「これからも、地域の声を大切にしていきたい」 金子さん―入社まだ1年足らずで、覚えることがたくさんありますが、ミスをしないで、無駄をなくすことを心がけています。重機資格も取得して、成長していきたいです。

「これからも、地域の声を大切にしていきたい」

「毎日きれいにしてくれてありがとう」など、声をかけられるととてもうれしいし、励みになります。

第29回
黄桜の丘桜まつり

日 4月29日（昭和の日）午前10時〜正午
会 黄桜の丘公園※雨天時ミオンなかさと
内 短歌表彰・朗詠（神風流神色会）、ミニコンサート（オペラ歌手・長野安恒さん）など
¥ 無料
問 市観光協会中里事務所（☎763-3168）

クロステン手織り講座

日 6月12日（金）〜7月31日（金）毎週金曜日午前9時30分〜午後0時30分
¥ 1万6500円※材料費別途約1万2千円
定 先着6人※初心者可
内 すくい織りで模様を織る
講 市村久子さん（伝統工芸士）5月22日（金）
会・問 クロステン（☎757-2323）

平成27年度受講生募集
古文書入門講座

市内の史料をテキストにし

て、郷土の歴史を学びます。初心者歓迎です。

日 6月13日〜平成28年3月26日の第2・4土曜日（全17回）午前9時30分〜11時30分※初回到日程表配布
¥ 2500円（テキスト代）※初回到集金
定 先着20人
講 林悦郎さん（博物館友の会・古文書研究グループ）5月31日（日）
会・申・問 申込書（博物館・情報館・公民館に配置）を博物館（☎757-5531）

委員募集
国民健康保険運営協議会

条件Ⅱ
・十日町市国民健康保険の被保険者で、市内に住所を有する20歳以上の人
・年間3回程度開催する運営協議会に出席できること
・事業所に勤務する人は、事業主から就任の承諾が得られること
任期Ⅱ 6月1日から2年間
募集人数Ⅱ 5人

スポーツ

アルビレックス新潟
試合観戦ご招待

J1リーグ対名古屋グランパス戦に無料で招待します。詳細はアルビレックスのホームページをご覧ください。
日 6月7日（日）午後4時
会 デンカビッグスワンスタジアム（新潟市）
対 市内在住者
募集人数Ⅱ 200人※応募多数時は抽選
応募期限Ⅱ 5月22日（金）必着
申・問 往復はがきに、6月7日名古屋・住所・氏名・年齢・電話番号・メールアドレス（あれば）・チケット希望枚数（2枚まで）・後援会資料請求有無を記入し、〒9

スポーツ

アルビレックス新潟
試合観戦ご招待

J1リーグ対名古屋グランパス戦に無料で招待します。詳細はアルビレックスのホームページをご覧ください。
日 6月7日（日）午後4時
会 デンカビッグスワンスタジアム（新潟市）
対 市内在住者
募集人数Ⅱ 200人※応募多数時は抽選
応募期限Ⅱ 5月22日（金）必着
申・問 往復はがきに、6月7日名古屋・住所・氏名・年齢・電話番号・メールアドレス（あれば）・チケット希望枚数（2枚まで）・後援会資料請求有無を記入し、〒9

再生可能エネルギー活用への補助金をご利用ください

自然エネルギーを利用した機器や設備の設置に補助金を交付しています。補助対象区分は次の3つです。詳しくは問い合わせてください。

■太陽光発電システム

住宅の屋根などへの設置に適したシステム



太陽光発電

●補助額＝補助対象システムを構成する太陽電池の最大出力に1kW当たり15万円を乗じて得た金額（上限60万円）

■地中熱利用システム

地中熱交換井に熱交換器を挿入し、不凍液を循環させヒートポンプで熱交換するシステム

●補助額＝補助対象設置経費の3分の1（上限80万円）

■木質バイオマスストーブ（ペレットストーブ）

木質ペレットを燃料とする機器や設備



ペレットストーブ

●補助額＝補助対象設置経費の3分の1（上限15万円）

※当補助に限り、事業所も対象

〈共通〉

他 複数当てはまるときは、総額の上限100万円（以前受けた補助金も含む）

問 環境衛生課環境企画係（エコクリーンセンター内 ☎752-3924）

日 日時 休 休館日 会 会場 対 対象者 ¥ 料金 定 定員 内 内容 持 持ち物 講 講師 他 その他 ✕ 締め切り 申 申込み 問 問合せ F A X

中央公民館成人講座
大人の夜学で生活に潤いを

コース	時 間	回数	定員	参加費	内容（講師）
洋画	午後7時～9時	通年20回	先着20人	4,000円	鉛筆・木炭デッサンから、本格的水彩画・油絵までを学習。（小林順二さん）
太極拳入門	午後7時～8時30分	15回 ※12月まで	先着20人	3,000円	初心者向け。美容・健康のため、運動の習慣づけを目指します。（十日町太極拳クラブ）

● 開講日Ⅱ 5月21日（木）から毎月第1・3木曜日
✕ 4月30日（木）
会・申・問 申込書（各公民館に配置）に参加費を添えて、中央公民館（☎757-5011）

第39回 十日町きものまつり 平成27年度 十日町市成人式

きものの里をきもので歩こう！

きもの産地ならではの春のまつりに、きものを着て参加しませんか。着付け・昼食付きです。きものを持っていない人には、きものを貸し出します。

日 5月3日（憲法記念日）

¥ きもの持参者：3,000円（着付け料・昼食代）、きもの貸出者：5,000円（きもの貸し出し料・着付け料・昼食代）

定 持参者：10人

貸出者：女性25人（振袖15人・紬5人・付下5人）・男性5人

※いずれも先着

申・問 ホームページ（<http://www.tokamachishikankou.jp/>）または市観光協会（☎757-3345）

※イベント情報は市報4月25日号に折り込む予定です

十日町きものパーティー 2015春

～キモノ・デ・キナーレ～

きものを通したさまざまな交流が始まります。

日 5月3日（憲法記念日）午後4時30分～6時30分※開場4時

会 越後妻有交流館キナーレ

¥ 2,000円（当日支払い）※飲食（軽食）券付き
● ゲスト＝松橋礼香さん（津軽三味線奏者）、福土あきみさん（民謡歌手）ほか

✕ 4月24日（金）※申し込み多数のときは期限前に締め切ることがあります

他 未成年者は保護者同伴で参加

申・問 十日町きものまつり実行委員会（市観光協会内 ☎757-3345）

きものパレード参加者募集

一緒に歩いてイベントを盛り上げませんか。和装での参加大歓迎です。

日 5月3日（憲法記念日）午後0時30分～1時（予定）※集合0時15分

会 本町6丁目交差点から本町通りの歩行者天国内

内 新成人と一緒に本町2丁目広場までパレード
問 十日町きものまつり実行委員会（市観光協会内 ☎757-3345）



十日町市成人式

日 5月3日（憲法記念日）

午前11時～正午※事前申し込み不要

会 クロステン

対 市内出身の新成人※市外転出者も参加可

内 市民吹奏楽団の記念演奏・新成人代表抱負発表・アトラクション

問 成人式実行委員会事務局（生涯学習課内 ☎757-8918、F 757-5010）



演者は、声や体で対話をするかのように、観客と一緒にってにぎやかな場をつくり上げていきます。



2月20日に中屋敷集落センターで行われた「はつか会」では8年前にも公演し、今回は2度目の公演。馴染みの曲や茶目っ気たっぷりの踊りに、集まった観客も笑顔で喝采を送っていました。



この日の公演の後は出演者と観客でお茶をしながら話に花を咲かせ、交流を楽しみました。

活動を紹介したい団体を募集しています
ひとサポ ☎761-7444

今では市内外の病院や施設などからも声がかかるようになりました。「今後はもっといろいろな舞台を踏んでみたい」。小さなきっかけから始まった、日々の楽しみを誰かの笑顔につなげる活動は、新たなステージに踏み出す力をも育んでいます。

舞台を取り仕切る沢口さんは観客の顔ぶれを見て演目や流れを決め、他の演者は曲目に合わせて衣装を次々替えながら、愛嬌たっぷりの演技や歌で観客の笑いを誘います。「魅せる」ことを意識したステージは、さまざまな人や場所との出会いで出来上がったものです。

◆問合せ：事務局・富井紀久子さん（☎768-2025）

集落の祭りや芸能発表会・イベントに彩りを添え、歌と踊りを楽しんでいた芸達者が始めた「絆の会」。なじみの舞台から一歩踏み出して、市内外の福祉施設や病院などを積極的に訪問し、芸で笑顔をつなぐ活動を続けています。

芸はひとを助く

「絆の会」

たす

このとき
熱中&夢中
市民活動ネットワークひとサポが、旬な人・団体を紹介します。

85

とおかまちの魅力が描かれた 絵はがきを無料配布

郵便局魚沼地区連絡会から寄贈された絵はがき5千枚を無料配布します。友人や親戚への近況報告など、さまざまな場面でぜひ利用してください。

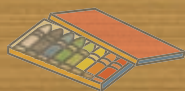


- 配布物＝絵はがきセット（5種類）
※なくなり次第終了
- 配布場所＝市役所本庁舎・各支所・市総合観光案内所
他市内郵便局でも切手購入時に無料配布
☎総務課行政管理係（☎757-9913）

- 場所ⅡZIKKA（本町4）
※木曜定休
- 受付時間Ⅱ午前9時～午後2時、午後5時～午前0時
- 交換できる商品Ⅱバイオマプラスチック製ごみ袋・トイレットペーパー・廃油石けん・アクリルたわし・再利用封筒
- 【変更】リユース食器貸出場所Ⅱタナカクマキチ内NPOなかまたち（昭和町4）
●受付時間Ⅱ午前10時～午後5時
- 10時
※ぼぼろ広場からの変更（共通）
- 開始日Ⅱ4月1日（水）
●環境衛生課環境企画係（☎752-3924）
- 平成27年度小型除雪機
械共同導入事業
- 冬期間の安全・安心な地域づくりのために、集落などで共同で使用するための小型除雪機を貸与します。
- 対象集落などⅡ10世帯以上で構成する自治会・除雪組合・集落
- 貸与機械Ⅱ出力28馬力、除雪幅1・1メートル
- 台数Ⅱ3台（予定）
- 貸与条件Ⅱ購入費用の2分の1に相当する額を負担すること
- ☑5月8日（金）
申・園建設課維持係（☎757-9932）または各支所農林建設担当
- 平成27年度調理師試験
目7月14日（火）午後1時～3時30分
会南魚沼市※市内での実施は

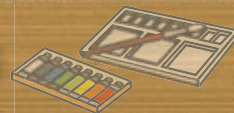
- ありません
●願書受付Ⅱ5月18日（月）～25日（月）
申・園願書（十日町保健所に配置）で十日町保健所（☎757-2401）
- 環境放射線測定器を貸し出しています
注意など詳しくは問い合わせてください。
- 貸し出し・返却日時Ⅱ市役所開庁日の午前9時～午後5時※要事前予約
- 期間Ⅱ原則3日以内
- 対自主防災組織・町内会などの地縁団体※営利目的や市外での測定は対象外
- 無料
- 貸し出し可能台数Ⅱ1台
- 持身分証明書（運転免許証など）
申・園防災安全課防災安全係（☎757-3197）
- 道路の白線を引き直します
春が訪れ、道路上の消えてしまった白線や見えにくくなった白線が目立ってきました。道路の安全性を確保するため、順次白線を引き直しま

- す。特に主要道路は、なるべく早めに対応します。道路を利用する皆さんには、一時的にご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解とご協力をお願いします。
- 国県道・県道・市道・建設課維持係（☎757-9932）
- 【お詫びと訂正】
市報3月25日号で、次のとおり誤りがありました。お詫びして訂正・補正します。
- 1ページピックアップニュース記事内「なかよしランド」参加費について、「教材費や特別講師謝礼」は年会費に含まれます。行事により別途徴収があるということと訂正します。
- 9ページピックアップニュースの「サークル参加者を募集します」で、デジカメしよう華の年間活動回数と参加費について12回1万2千円とありましたが、正しくは24回1万4千円です。



ジュニア芸術祭

倉俣小学校
118



はじめてはんがをしました。こまかいところをきつたりはったりするのがむずかしかったけど、がんばりました。



元気にそだて あさがお

鈴木 瑛太さん (2年)



うんとこしょ
齋喜 真舎さん (3年)



にこここ畑で育てたサツマイモのつるをひっぱっているところです。おいもがどんどん出てきて「早く食べたいな」と、思っています。



みんなで合奏 楽しいな
鈴木 彩さん (3年)



みんなで「風の谷のナウシカ」の曲をえんそうしています。白黒のけんばんを一枚ずつ貼り付けるのがむずかしかったです。



雪合戦
鈴木 航介さん (4年)



初めて彫刻刀で板を彫りました。顔を彫るのが難しかったです。家や空や雲などたくさん彫って楽しかったです。



おっこちないでー
桑原 緑恋さん (5年)



ドングリとモミジを合わせてかわいい生き物をデザインしました。それを使って、危ないところから落ちないためのポスターを作りました。



先生の指揮を見て
鈴木 二矢さん (6年)



全校合奏をしているときの様子を描きました。先生の指揮を見て、一生懸命リコーダーを吹いています、目をつぶって吹いている人もいました。

